

障害者が自立して生活できるまちへ

平成18年4月に施行された障害者自立支援法の目的に「障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与すること」とあります。この目的を達成するために町内には様々な、施設や組織が存在します。障害にかかわる方にも、そうでない方にも、共に生活する地域でその存在を知ってもらうことには、大きな意義があります。

セツブン草 (花言葉・微笑み)

求められる地域の理解

障害者福祉で言う障害とは一般に「身体障害」「知的障害」「精神障害」の3つに大きく分けられます。今年2月1日現在、町内の障害者数は、身体障害者882人、知的障害者110人、精神障害者125人の計1,117人です。今は障害がなくても、あなた自身や家族が突然障害を負うこともあるでしょう。障害者が安心して生活できる地域社会づくりが求められています。

国では平成18年4月、障害者自立支援法を定めました。町では、平成19年3月に「地域福祉計画」を策定し、障害者の地域生活移行や就労支援を目標にした取り組みを進めています。

町内には、地域で生活する障害のある方の相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように支援している施設や組織が多数存在します。今回は、その一部を紹介します。

地域活動支援センターは、障害者自立支援法に定められた地域生活支援事業として、町から委託を

受けて事業を実施しています。知的障害児通園施設は児童福祉法で定められている施設のひとつで、知的障害児を自宅から通園させ自立活に必要な技能や知識を習得させています。障害者などの相談に応じ情報提供などを行う相談支援センター、また障害児を持つ家族同士の繋がりを促す家族の会な

どもあります。障害者に優しい社会とは、事業者や町民がそれぞれの立場で理解し合い、共に暮らしていく中で進められるものです。一人ひとりが関心を持ち、お互いに理解を深めることが大切です。そんな、助け合いながら安心して生活できる地域社会を築いていきたいですね。

地域活動支援センター

三珠地域活動支援センター たんぽぽの家
市川大門地域活動支援センター 太陽の家

創作的活動や生産活動をとおりて社会との交流促進を図っています

【対象者】 地域で生活している障害を持つ人

【目的】 自立した日常生活に向けての支援

■日常生活訓練 ■創作活動 ■生産活動 ■地域社会との交流

【主な活動内容】 買い物訓練、電話の応対訓練、お茶の当番、挨拶（人とのかわり）、英会話、ほうとう作り、町内業者からの下請け仕事

【年間行事】 誕生日会、峡南地域の他施設との交流会、県内外への研修旅行、地域イベントへの参加、お花見、クリスマス会、障害者運動会

☎たんぽぽの家 ☎055-272-7011

☎太陽の家 (☎055-272-2480)



▲生産活動 (たんぽぽの家)



▲県外研修 (太陽の家)

知的障害児通園施設 ひかりの家学園

【対象児】 発達が気になる小学校入学前の子ども

児童相談所で知的障害児と診断され、通園が必要と認められた子どもたちを、園児3人に対し1人の専門の保育士指導員が担当し、個別指導とチーム指導をしています。また子どもの発達の様子を家庭との間で確かめ、より良い方向へと促すよう家庭との連絡を密に行っています。

【主な活動内容】 家庭訪問、親子遠足、保育参観、音楽療法、海水浴、納涼会、敬老会、運動会、遠足、幼児祝福会、クリスマス会など

園社会福祉法人 ひかりの家 ☎ 055-272-3207



▲活動の様子

障害者 家族の会

ひまわりの会

小学生から20代までの、身体と知的障害児者の親の会です。「私たちの町にも障害児の親の会があればいいね」とお母さんたちの声があがり、平成6年1月に「ひまわりの会」が誕生しました。太陽の下、明るくのびのびと咲くひまわりのように、子どもたちが元気に生き生きと過ごせるように名づけました。

毎月第3火曜日に市川大門町民会館に集まっています。現在6人のお母さんたちが楽しく活動しています。

【主な活動内容】 新年会、いちご狩り、りんご狩り、施設見学、親子ボーリング、祭りへの参加、クリスマス会など

園代表・大原

☎ 055-272-2318



▲りんご狩り

みんなのつどい

障害の種別や程度、年齢は問わずに障害児や障害者の家族が集まって始まったのが「みんなのつどい」です。障害をお持ちの方、家族の方、障害者、障害児にたずさわっているみなさん。日頃思っていること、悩みなどを気軽に話してみませんか？新しい制度や社会資源の活用などについて、障害者相談員、峡南地域療育コーディネーターや保健師さんをお迎え、勉強や情報交換をしています。そのほかにも地域に向けていろいろな情報を発信し障害者に対する理解を求められるような活動を目指しています。

【主な活動内容】 勉強会、りんご狩り、レクリエーションなど

園代表・須藤明彦

☎ 055-272-2922



▲楽しくお勉強会

峡南圏域相談支援センター ☎ 0556-32-1414

市川三郷、鰍沢、増穂、身延、早川、南部の峡南地域が社会福祉法人「くにみ会」に事業委託をして運営されているのが、六郷ふれあいセンター内にある峡南圏域相談支援センターです。

ここでは専門員が常駐し、身体、知的、発達障害者や保護者に福祉サービスの利用にかかわる情報提供をしたり、社会生活力を高めるための支援、助言などを行っています。

【主な活動】 一般相談支援（福祉サービスの利用援助、専門機関の紹介など）、専門的・広域的相談支援、障害児等療育支援事業（訪問による療育指導など）



▲峡南圏域相談支援センターのある六郷ふれあいセンター

運動を始めよう！ ニードスポーツセンター無料体験

トホホホ…。健診でメタボって言われちゃったよ。
いろいろなダイエット法、なかなかつづかないのよねえ…。
ニードって六郷にあるのよね。日中は仕事だし、なかなか行く機会がねえ…。
そんなあなた！この機会にニードを体験して下さい
無料体験できます。トレーナーが優しく指導します。

平日夜コース

3月10日(水)
午後7時～8時30分

※申し込み締め切り3/8(月)

土曜日コース

3月20日(土)
午前10時～11時30分

※申し込み締め切り3/18(水)

【場 所】 六郷の里 ニードスポーツセンター

【内 容】 運動機器体験、施設の紹介

【持ち物】 運動のできる上履き、汗拭きタオル、飲み物、筆記用具

春です
健康生活始めましょう！



あなたの食事は大丈夫？ 健康料理教室へのお誘い

毎日の食事、皆さん気をつけていますか？
食事は生活に欠かせないものであり、健康には食事がとても影響していますね。
町では糖尿病・高血圧・肝臓病予防を中心とした教室を計画しました。栄養士の先生からお話を聞いた後、実際に調理し、試食をします。

■ 3月15日(月)

午前10時～午後1時
三珠健康管理センター2階調理室
内容・高血圧予防の食事

※申し込み締め切り3/11(木)

■ 3月23日(火)

午前10時～午後1時
六郷ふれあいセンター調理室
内容・肝臓病予防の食事

※申し込み締め切り3/18(木)

【持ち物】 エプロン・三角巾

※どちらも申し込みが必要です。いきいき健康課健康増進係 ☎ 0556-32-2114 まで電話でお申し込み下さい



山梨県勢初の快挙

第30回全国中学校スケート大会
フィギュアスケート競技女子Aクラス
第2位

三珠中学校1年

かわにし ほんのか

河西 歩果さん

取材先の三珠中学校を訪ねると、大きな声で「こんにちは」と挨拶する姿勢の良い女の子が現れました。この女の子こそ今回「全国中学校スケート大会フィギュアスケート競技」で第2位に入った河西歩果さんでした。

冬季オリンピックの花形競技としてメジャーなフィギュアスケートですが、実際に競技の経験がある方は少ないのではないのでしょうか？「フィギュアスケートは5歳の時に、父がアリーナからクラブのパンフレットをもらってきて始めたのですが、最初は寒くて練習がとても辛かったです」そ

んな歩果さんでしたが、すでに小学校1年生の時にその才能の片鱗を見せ、中部日本大会初級クラスでみごと優勝したそうです。それをきっかけに練習にも熱が入るようになった歩果さん。今では週6回、早朝や夜に1日平均3時間以上練習に時間を費やしています。「コーチの指導は厳しいけど、練習は楽しく、全然苦ではありません。」

歩果さんは三珠中学校1年生で、両親、妹との4人暮らし。両親を始め親族には学校の先生が多く、習い事はバレエ、書道、ピアノなど多岐にわたります。小学5年生の妹、萌音ちゃんも一緒に、フィギュアスケートを習っています。

スケートは一生続けたい

今回の大会は1月

30日、長野市のビッグハットで行われ、フィギュアスケートの部はショートプログラムのみで争われました。ショートプログラムとは音楽は自由で、決められた競技時間の中、ジャンプ、スピン、ステップから8種類の決められた要素を必ず1つづつ行い得点を競うものです。今回の演技では2種類の3回転ジャンプを成功させ、さらにもう1種類のジャンプも見事にクリアできたとか。なるべくスピードを上げ、思い切っ

て高く上がることを心がけて跳んだそうです。目標とする選手は今回の大会で優勝し、また昨年12月のジュニアグランプリ



ファイ

ナルを制した村上佳菜子選手。「村上さんは全ての技においてレベルが高く目標でもあり、憧れでもありません」しかし村上選手は歩果さんより2つ年上。まだまだ発展途上の歩果さんには期待大です。「スケートは一生続けていきたいと思っています。当面の目標は、日本スケート連盟が主催する全日本フィギュアスケートジュニア選手権に出場する事。そして、将来的には浅田真央選手のような日本を代表する選手になりたいです」

一つひとつの質問に、笑顔でハキハキと答える歩果さん。フィギュアスケートに大切な表現力も兼ね備えていることもうかがい知ることができました。

高齢者・障害者世帯へ火災警報器を無料で設置します

平成23年6月1日から住宅へ

の火災警報器の設置が義務付けられます。特に高齢者世帯等へ火災警報器を助成設置し、火災による逃げ遅れを減少させる事が大きな目的です。次の方を対象に火災警報器設置を行います。なお、対象者には個別で通知しています。

【対象者】平成21年10月1日現

在、町内に住所を有し次のいずれかに該当する世帯

①高齢者世帯（満75歳以上の高齢者のみで構成される世帯）

②障害者世帯

▽身体障害者手帳1級か2級を所持する者が構成員である世帯

▽療育手帳（A判定）を所持する者が構成員である世帯

▽精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者が構成員である世帯

【設置方法】消防団員・民生委員が訪問し1世帯に1台、寝室へ設置します。作業には約20分かかります。

【設置日】2月から3月の間に法被着用の消防団、民生委員により各世帯に伺います。

※大同地区は2月28日
※世帯ごと順次回り、回りきれない場合は後日伺います。ご了承下さい。

平成23年6月に火災警報器の設置が義務付けられます。未設置のご家庭では期限までに、必ず設置して下さい。また、悪質な訪問販売には充分にご注意下さい。

【問い合わせ】町総務課防災防犯係 ☎055(272)1102

引越しをご相談の方への注意点

【引越しのポイント】

引越しの準備は早めに行いましょう。入念に準備することで、移転先での新生活を快適にスタートできます。

■トラブル防止のためにも「見積り」は非常に重要です。（電話・インターネットだけでは正確な見積りをすることができない場合があります）見積りは無料ですが、運送事業者が下見をした場合は、利用者との合意の上で料金がかかることがあります。

■現金、宝石貴金属、預金通帳などの貴重品類は利用者が携帯することになっています。もし、自分で運ぶことが困難な場合や、引越運送約款上、依頼できないものがある場合には、見積り時に運送事業者と相談して万全を期しましょう。

■荷物の破損を防ぐためにもしっかりと梱包をしましょう。特に壊れやすいパソコン、液晶、プラズマテレビ等の電子機器の取り扱いには運送事業者と

しっかり打合せをしましょう。

■エアコン等の取り外し・用品の処分など付帯サービスを依頼する場合は、あらかじめ料金等について確認しましょう。

■「エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機」の家電製品は家電リサイクル法に基づいて処分をする必要がありますので、引越事業者ではなく、専門の業者に処分の依頼をしましょう。

■見積り以降に荷物が増えるなど、運送事業者の作業時間遅延につながります。変更が生じた場合は、速やかに事業者へ連絡

しましょう。

■引越終了後は、必ず・速やかに・詳しく、荷物のチェックをしましょう。運送事業者の責任は荷物を引き渡した日から3カ月以内です。

【相談窓口】

▽山梨県トラック協会運送相談本部 ☎055(262)5561

▽山梨県県民生活センター ☎055(235)8455

▽関東運輸局山梨運輸支局 ☎055(261)0880



▲『バレンタインジャズコンサート』(2/12・文京交流センター) ジャズバンド「T.H.Y+1」によってふるまわれたのは、スイート&ビターなチョコレートならぬジャズナンバー。全14曲の演奏で観客を魅了しました



【本館】 ☎ 055-272-8888 AM9:00 ~ PM5:00 毎週木曜日は PM7:00 まで
 【三珠分館】 ☎ 055-272-1204 AM9:00 ~ PM5:00
 【六郷分館】 ☎ 0556-32-2002 [平日] 正午 ~ PM7:00 [土・日] AM9:00 ~ PM5:00
 ■ 休館日: 全館とも毎週月曜・祝日・年末年始 ※本館のみ月の最後の平日

「リサイクル市」(本館)

お気に入りの雑誌・本をさしあげます

町立図書館本館では保存年月の過ぎた雑誌を、希望される方にお譲りいたします。お気に入りの一冊がありましたら、ご自由にお持ち下さい。

【期間】 3月14日(日)~3月23日(火) 図書館開館時間内
 ※ただし15日、21日、22日の休館日を除く

【場所】 市川大門町民会館2階ロビー



展示コーナー(本館)

『いこいの家作品』展 市川三郷町精神デイケア

【期間】 3/26(金)まで

精神障害者デイケアで、訓練の一環として作った陶芸、和紙工芸品などを展示します。

今月のおはなし会 気軽におこし下さい!

- 本館 ー [乳幼児対象]
3/25(木) 午前11時~11時30分
- 三珠分館 ー [幼児から小学生対象]
毎週(火) 午後4時30分~5時
[乳幼児対象]
3/23(火) 午前11時15分~11時45分
- 六郷分館 ー [幼児から小学生対象]
3/16(火) 午後3時30分~4時

おはなし&チェロコンサート

【とき】 3月7日(日) 【場所】 市川大門町民会館

■第1部 午後1時30分~2時20分(視聴覚室)

○おはなしおじさん「ぼぼ」のお話
 (人形劇・パネルシアター・すばなし)

■第2部 午後2時30分~3時20分(講堂)

○北川久美子さんによるチェロとピアノの演奏

絵本講座

子育て中に絵本を読んであげることの大切さ、どんな絵本を読んであげたらよいかなどをお話していただきます。

【日時】 3月10日(水) 午前10時30分~正午

【会場】 市川大門町民会館1階和室

【講師】 斉藤順子さん(NPO法人山梨子ども図書館理事)

【対象】 子育て中の保護者、祖父母、子育てや絵本に関心のある方。保育希望者。(定員15名まで)

※3月9日(火)までに図書館本館 ☎ 055-272-8888 まで電話でお申し込み下さい。



春のおはなし会(三珠分館)

【日時】 3月6日(土) 午前10時30分~正午

【会場】 みたま児童館

【内容】 大型紙芝居、よみきかせ、工作 他

新刊図書

■一般向け

『細面だった武田信玄』

甲斐武田軍団秘史

(斉藤芳弘・叢文社)



戦国時代、最強の武将と称され山梨県では今でも郷土の英雄として称えられている武田信玄。甲府駅南口に設置されている甲府の象徴とも言える武田信玄像。その信玄の肖像が、私たちのイメージより細面だったとしたら…。あらためて甲斐・武田氏の足跡を通して、信玄像に迫る本です。

■児童向け

『ぼくたちはなく』

(内田麟太郎・PHP研究所)



絵本作家として有名な作者の詩集。小さい時からいろいろなことを経験した。つらいことも悲しいことも。でも今生きてよかったと言う。それはいろんな人と出会ったから。たのしい詩、少しつらい詩、笑いたくなるような詩がたくさんつまっている。声を出して読んでみましょう。